

友達募集中
LINE @
 はじめました



☆「QRコード」を読み取って登録☆

「住民こそ主人公」
 市議会報告
きずな

「きずな」の定期配布
 「きずな」は、市政や市議会など身近な情報を提供する地域情報紙をめぐっています。定期的な配布(無償) 希望の方は連絡を下さい。

第1071号
 2024年3月3日
 発行 日本共産党井上かつひろ事務所
 薩摩川内市樋脇町塔之原 10439
 TEL 38-0237 携帯 080-3996-0237

井上市議の一般質問
 日時 3月6日(水)
 4番目 午後2時頃
 ※早めに始まることがあります。

2024年度予算案
原発交付金等で子ども医療費・給食費一部を補填

原発の依存度強まる

2024年度予算案で、18歳未満の子ども医療費の無償化は続けられ、学校給食費の物価高騰分の値上げはない方針です。喜ばしいことのように思えますが、これらの予算を原発交付金で補填するのは初めてです。薩摩川内市が原発依存をますます強めることとなります。

原発関連補助金は、「電源立地地域対策交付金」と「電源立地地域対策補助金」とがあります。交付金は総額で12億2767万円、補助金は総額で3億8761万2千円で合計は16億1528万2千円です。交付金のうち子ども医療費助成事業の一部に5200万円、

学校給食費の一部に4800万円の合計1億円が充当されています。他に原発交付金は、地区コミュニティ協議会活動支援事業(6392万8千円)、保健センター管理運営事業(1億3807万)、総合運動公園指定管理委託事業(2400万円)、消防施設管理運営事業(6億2908万6千)、中央図書館施設管理運営事業(1258万6千円)、上甕島診療所整備基金造成事業(2億6千万円)が充当されています。

原発補助金は、長浜地区コミュニティセンター整備事業(455万円)、総合運動公園施設維持補修基金造成事業(8400万円)、公園施設整備事業(880万円)

3・25小池演説会に650人
「元気が出た」「鹿児島市議選がんばろう」

鹿児島市議選(4月7日告示、14日投票)



演説会の最後のようす
 (=25日、鹿児島市)

にむけ、日本共産党の小池晃書記局長を迎えた党演説会が25日鹿児島市内で開かれました。小池晃氏は、たてやま清隆、大園たつや、園山えり(いずれも現職)3氏の全員当選を訴えました。

演説会には、出水市、阿久根市、薩摩川内市から45人乗りの臨時バスほぼ満員で参加。さつま町、日置市からも参加しました。

小池氏は、自民党の裏金問題で、週明け(26日の週)に開かれる政治倫理審査会について、自民党が委員以外の議員も記者も入れない完全非公開を要求していることについて「やましいことがないならテレビカメラの前で堂々と説明すべきだ」と批判しました。

また野党が「裏金議員」全員の出席を求めたのに、出席する衆院議員は5人だけとだとして、出席を拒否できない証人喚問で、説明責任を果たさるべきだと訴えました。

だと強調しました。「株価が史上最高値と言うが、暮らしの実感に合わず、悲鳴があがっている」と小池氏。岸田政権下で実質賃金が下がりが続き、「実体経済が良くなって株価が上がっているわけではない。海外投資家が日本株を買っているだけだ」と指摘。最低賃金1500円以上の実現、消費税減税、農家や中小企業の支援拡充など抜本的改革が必要だと訴えました。


演説会の参加者は、「一夜明けても感動がやみません」「そうだ、そうだと思っ、スカッとしたい」「入党したい」などの感想が寄せられています。

帰りの臨時バスの中でも「小池さんの話ばかりやしくて漫談みたいだった。希望を感じた」などの感想が語られました。薩摩川内市議の井上かつひろ市議も臨時バスで演説会に参加しました。

こちらくらし
 の相談所 (No. 564)

携帯 080-3996-0237 (井上)

なんでもご相談ください。



7千㎡の土地が200㎡? 「7000㎡の山林が210㎡になっている」という相談があり、いっしょに支所で地籍図と土地台帳をみたり、法務局に行ったりしました。わかった

ことは支所の地籍図では番地がついている山林の面積は約7000㎡なのに土地台帳には210㎡と書いてあること。法務局で調べると問題の土地に地番がなく白地になっていたことなどでした。市役所に問い合わせました。すると翌日、市から委託を受けている土地家屋調査士のMさんが訪ねて来て「問題の土地について調べているところなんです。隣地との境界が定められ、土地台帳の間違いを修正し法務局に届けることになりそうです」という話をされました。相談者はほっと胸をなでおろされました。Mさんはミカンもついている若い人でした。



エプロンおばさんの 簡単クッキング (630)

サバ缶クッパ

サバ水煮缶 1 缶、ご飯茶わん 1
~ 2 杯分、すりおろしショウガ
1 片分、白菜キムチ適量、煎り

ごま・ごま油・青ネギ各適量 (材料は 2 人分)

作り方

- ① ご飯とショウガ、水 200 ml を鍋に入れて火にかける。
- ② ① がふつふつしてきたら、サバ缶を汁ごと入れ、サバの身を軽くつぶす。白菜キムチを入れて味を見て、しょうゆで味を整える。
- ③ 小口切りにした青ネギ、煎りごまなどを好みで振り、香りづけのごま油をかける。

※クッパは韓国の汁かけご飯。



『弾薬庫建設だけじゃない』 町と議会一体で推進に怒り

さつま町

弾薬庫問題で学習会
(23日、さつま町内)

23日、さつま町の集会所で「さつま町の弾薬庫問題を考える会」主催の第2回学習会が開かれ町外から約80人が参加しました。会の事務局から町が進めてきた防衛施設誘致の防衛省への請願の経緯や、22日に示された中

岳周辺における弾薬庫適地調査方針について報告がされ、活発な質疑が行われました。事務局によると、町は請願書の中で、防衛施設の立候補地に「紫尾山中腹(山頂エリア(西南・東方斜面))」「鶴田ダム西南斜面エリア」「町東部中岳エリア」の各山間地と原野をあげており、①野外訓練場(COB実弾訓練可能な施設、野外狙撃訓練場含む演習場)②西南方面後方支援施

設(地下 陸海空共用規模の補給処としての弾薬庫を含む保管整備施設)③南日本広域警戒防衛施設(地上型スタンドオフユニットIRBM、広域監視、電子専門部隊)④統合防空施設(各種受信レーダーなど)⑤多目的機動運用地(C2等固定翼機やV22含む回転翼機等の運用可能発着場)その他、南海トラフ級大規模災害を含む有事に係る機関等の共同運用展開配備地)⑥その他(防衛省との調整により希望される項目)などの建設を要望している指摘。会場の参加者からは「全く知らないことで驚いた」「町議会も反対者がおらず、すすめていることはショックだ」などの声があがりました。日本共産党の井上勝博薩摩川内市議も参加しました。

ストップ川内原発! 3・11がごしまパレード

3月10日(日) 13時~16時

鹿児島中央駅 東口広場

ストップ川内原発!
3.11がごしまパレード

県民の声を聞け

2024年
日時 **3月10日(日) 13:00 ~ 16:00**
場所 鹿児島中央駅前東口広場 (雨天決行)
Schedule **13:00 ~ 14:00 さよなら原発集会**
14:00 ~ 16:00 NO NUKESパレード

主催 ストップ川内原発! 3.11鹿児島実行委員会
共同代表 向原祥隆、平井一臣、村上孝昭、有馬裕子、島崎聖子、橋元高博、下馬博幸、島原良子、横口孝久、上城秀人
実行委員会事務局 〒892-0873 鹿児島市下田町292-1 TEL:099-248-5455 FAX:099-248-5457



←中俣先生のブログはこちら

中俣先生の つれづれなるままに (751)



いま支部では、『日本共産党第29回大会決定集』を学習している。先だつては「第一章 国際情勢と改定綱領の生命力」のところを読み終えた。それとは別に、私は決定集を買い求めて(450円・安すぎる)二日間、わたって独習に励んだ。そこで分かったことがある。支部の学習会のときも、「しんぶん赤旗」を読んだときも、東南アジア諸国連合の動きをさほど評価していなかった。ロシアとかいき、東南アジアという小さい国の動きを見落としていたのである。どうして党は、これらの動きに目を向けるのだらうとさえ思っていた。しかし、二日間の独習によって、これらの小さな国の動きが、やがては世界を席巻するであろうという予感に心が震えた。「排除」ではなく「包摂」なんという心地よいことばの響きであろう。「分断と敵対」から「平和と協力」。そこにはなんと1500回にも及ぶ粘り強い対話の積み重ねがある。私のみならず多くの人は、大国の動きのみにとらわれて、こうした植民地崩壊後生まれた主権国家の動向を軽視しがちである。まさにここにこそ希望がある。小さなアリの動きかも知れない。しかし、小さなアリが対話を重ねることによって、巨大な軍事同盟という磐を打ち砕くに違いない。なぜならそこには、平和を希求する正義があるからである。久しぶりの二階での独習。私は爽快な気分ですぐに降り、興奮した心をお茶で飲み干した。(高来児童クラブ支援員)